

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

地域を育み、大陸をつなぐ
Building Communities, Bridging Continents
国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス



ロータリーを楽しもう
Enjoy Rotary
富津中央RC会長 原田 雅式

2010～2011

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2164 第2回例会 2010. 7. 8 晴

点 鐘：原田雅式 会長

進 行：須藤 隆 SAA

ソング：我らの生業

お客様：北見洋司 様 第4分区ガバナー補佐

会長挨拶

会長 原田雅式



皆様こんにちは。

先ず、お客様をご紹介致します、第4分区ガバナー補佐北見さんです。後ほどご挨拶をお願いしたいと思います。

実は私のテーマですが、少し困ったことになりまして先週もお話しましたが、日本はここ10年で31,000人のロータリアンが減少しました、平成に入ってからの大不況、デフレ等に原因があるのでは？と思っています。2790地区でも大きな問題となっています。

そこで、少しでも会員増強になればとの思いから原点に帰り「ロータリーを楽しもう」としました。最近

わかった事ですが、何年か前、同じテーマだったらいいのです。パクリではなく全く知りませんでした、今さら変更もできず、申し訳ありません。

話は変わりますが、ここ1週間サッカーと大相撲が熱くなっています。サッカーはスペインとオランダが決勝となりました。一方相撲も野球賭博、問題で大変なことになっています。NHKは放送中止を決定し、懸賞金は取りやめる企業が続出しております。政府も昨夜、公益法人の見直しを検討すると発表。ここまできたらウミを全部出して愛される大相撲に早く戻ってほしいと思います。

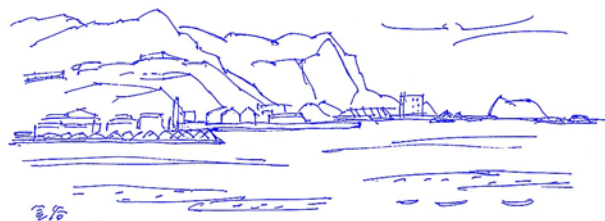
幹事報告

平川恵敏 幹事



早いもので本日は幹事になってもう2回目の例会になります。後何回でしょうか？幹事報告の前にロータリーの友7月号の中で少しおもしろい記事が載っておりましたので2～3紹介させていただきます。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



1. 成功の法則

松下幸之助はなぜ成功したのか。企業の成功について人材の育成がいかに大切にできると、書かれています。

2. 友愛の広場の中に

「酒、たばこやめて百まで生きるばか」

3. ガバナー紹介 第2790地区織田吉郎ガバナー皆様も是非ロータリーの友、お読み下さい。

報告事項

1. 第44回インターアクト年次大会開催のご案内

日時 7月30日(金)

会場 千葉経済大学付属高等学校

2. 定例変更 君津ロータリークラブ

日時 7月12日(月) 会場 ホテル千成

直前会長、幹事慰労会及び新会員歓迎会の為

3. ロータリーの友の請求書が参っております。会計さんにお渡しします。よろしくお願ひします。

4. ロータリー米山記念奨学会より2010年度上期普通寄付の願ひが来ております。

5. 地区ロータリー財団委員会より、地区財団セミナーの案内が来ております。

日時 平成22年8月8日(日)

会場 京葉銀行文化プラザ

6. 第2790地区 地区大会のお知らせ

日時 平成22年11月6日(土)

会場 犬吠埼京成ホテル

日時 平成22年11月7日(日)

会場 銚子市青少年文化会館

7. 訃報のお知らせ

(1)1999年～2000年 第2790地区ガバナー

北原敬市様 7月3日(土)ご逝去

(2)木更津東クラブ

勝呂至孝会員(73歳)7月2日(金)ご逝去

8. 2010年7月RI半期報告書が届きました。

7月15日までに提出する予定です。

9. 例会変更のご案内 袖ヶ浦ロータリークラブ

日時 7月26日 午後6時

理由 直前会長幹事慰労会の為

休会 8月16日(月)

10. 塩山RCより会報と活動計画書を受領。

11. 活動計画書の見本ができました。回覧しますので、間違いがあれば申し出て下さい。

ガバナー補佐就任挨拶

第4分区ガバナー補佐 北見洋司様



今月より第4分区のガバナー補佐に就任しました、君津ロータリークラブの北見でございます。何分にもロータリー歴は長いのですが、このような大役をうけますのは初めてでございますので、本年度1年間皆様の御協力の程よろしくお願ひします。

今年度の国際ロータリークラブのレイ・クリンギンスミス会長は、「地球を育み、大陸をつなぐ」というテーマを掲げ、ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること及び、ロータリアンにロータリー原則の重要性を再確認してもらうことを、目標としております。そしてポリオに関しては再び広がらないように、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの資金もえて、とどめを刺したいという意欲に燃えており、さらに自らが受ける事ができた、国際親善奨学金による海外での体験から、ロータリーの青少年プログラム特に青少年交換の知名度を上げることを願っております。また各クラブの運営にはそれぞれ多少差がありますが、親善・奉仕・高い倫理水準において共通の目的を持ち結束しており「ロータリーは画一化されないまとまりである」と言われる所以であるといっております、そして奉仕団体間では一流の組織であるという評価があり、他の団体に真似されたりしていますが、まだ私たちの最良の日は来ていないともいわれています。

また当地区の織田ガバナーは、地区のテーマとして「スタイル(様式)磨こう」を掲げており、各クラブが長い年月をかけて創り上げた独自のそして個性あるクラブのスタイル(様式)を、各クラブがもつより高い質の「物差し」をもって、磨いてもらいたいと願っております。織田ガバナーの地区に対する想いについては、前年度における会長エレクト研修セミナーそして地区協議会において、クラブ役員の皆様

には充分伝えられていると思います、またクラブの会員の皆様には、これからのガバナー公式訪問時におけるクラブ協議会の場で、お聞きになれると思いますので期待していただくと同時に、お聞きになりたいことがありましたら、遠慮なく質問していただきたいと思ひます。

このような、RI会長および地区ガバナーの考えそして方針のもとに、本年度ガバナー補佐として勤めさせていただきますが、ポール・ハリスが言われた、ロータリアンは「互いの欠点を我慢しあう寛容←つかの間の存在でない理由」「自分の地域社会のために、個人並びに企業の経費を出し、恩返しする」「ロータリーは、会員に人から助けられるのと同様に、人を助ける機会を与えるものである」という言葉を忘れずに、この一年を過ごしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

委員会報告

親睦担当 若鍋武良

7月29日(木)は、親睦納涼夜間例会です。

点鐘 18:30 場所 新舞娘

国際ロータリー年次大会旅行雑談

直前会長 志波 克



年取ると何となく遠出が憚られるが、行く先がモンリオールで社会インフラは良さそうだし、頼りになる二人、幹事の榎本さんと次次期幹事の須藤さんも一緒、何より国際大会参加という立派な目的があるのですんなりと出掛けられた。

色々な都合でニューヨーク2泊、モンリオール2泊、19日出発、24日帰国と決まり、旅行社に頼み航空券と宿を取って貰った。

アメリカは5年ぶりだったが、その時より入国保安が厳しくなり、電子渡航認証(ESTA)を出発2、3日

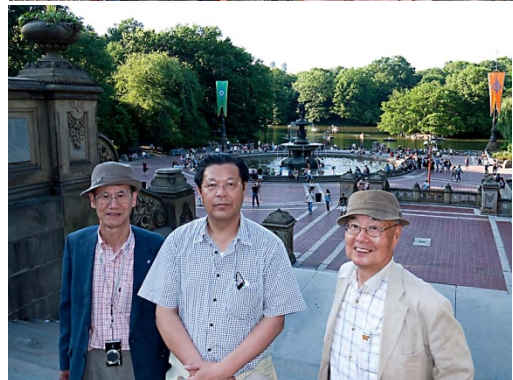
以上前に Web で済ませなくてはならず、飛行機に預ける荷物はTSAロック付でない鍵がかけられない。ESTAは簡単だが、TSAの方は古いスーツケースが使い難くなった。

日本とアメリカ東部往復は一寸遠いので、JALのプレミアム・エコノミーを使ってみた。これはエコノミーに毛が生えて、前後左右の座席幅が心持ち広く、リクライニングが固定枠の中でスライドする方式なので後席への気兼ねが不要と言うところが良い。又、サクラ・ラウンジが使えるので時間待ちが苦にならない。



エンパイアビルからセントラルパーク方面の展望

ニューヨークの宿はマディソンスクエアガーデンとエンパイアステートビルディングの間、マンハッタンのはぼ中央で便利がよく、又道路が碁盤の目状なので迷う心配が無いので徒歩、バス、地下鉄に人力車まで使って修学旅行のように街を堪能した。



上:自由の女神 下:セントラルパーク



ブルックリン橋近くの中華街



ホテル近くの夜景 7番街34通あたり

モントリオールはニューヨークに比べるとずっと穏やかで、人々が生活を楽しんでいる感じの街だ。



偶々入ったレストランのメニューが全部フランス語で、その上ウェイターの英語が我々の英語と良い勝負だったので、思ったものと違った料理を食べることになったが、その他では別に困ったこともなかったから、片言英語が十分通じる都市である。

因みに、土産物店で10ドルのメープルシロップはスーパーでは7ドルで買え、スーパーにある最上級缶入りは土産物店には無い。



国際大会は3日目に出て、財団の実績発表とヨルダン王妃の話聞いた。ともに通訳イヤホンを通してだったが、話し方が上手く、さわりの所では大観衆が立ち上がり拍手。あの熱気は参加してみなければ分からない。



満員の会場(バル・センター)

会場の休憩時間、友愛の広場、バスの中で色々な人と簡単な雑談をしたが、出会いがアメリカ人とカナダ人だけで、残念ながら大勢いたアフリカ系と思われる人達と話すチャンスがなかった。次に機会があったら、もう少し前向きになろうと思う。日本との時差は通常14時間だが、夏時間中で13時間だった。不思議なことに、現地でも帰国後も全く時差ボケを感じなかった。ガイド無しで男3人旅で緊張していたせい、或いは年のせいで感度が鈍ったのかよく分からない。

出席報告

出席担当 大須賀三智男

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	22	17	5		77.27%
前回	22	22			100%